年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（２学年用）教科　　工業デュアル　科目 機械実習

教　科：　工業デュアル　　科　目：　機械実習　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　5 組～　　組

教科担当者：（5組：後藤真理子）（5組：野澤幸裕）　（5組：　　）（5組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（　　）

教科　工業デュアル　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】企業において自分の能力や資質にあった活きた技術・技能を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】ものづくりの基本的な考えを身につけ、地域社会および企業等との連携を重視した実践力や専門性を高める。

【学びに向かう力、人間性等】社会の変化に対応できる能力や自ら学び、自ら考える能力を養う。

科目　機械実習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
機械に関する知識と技能を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	機械に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから思考し、知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	機械について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・旋盤技能士習得の為の知識・技術を身につける。	・旋盤技能士の課題練習	［知・技］旋盤技能検定の課題について、適切に思考・判断し、安全且つ正しい手順で切削作業ができる力量を身につけている。 ［思・判・表］旋盤技能検定に関する知識の確認及びレポート内容を通じて、知識・技能を定着させることが出来ている。 ［態度］旋盤技能検定の課題作業において、主体的に興味関心を持ち、旋削作業に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	27
2学期	・旋盤技能士習得の為の知識・技術を身につける。	・旋盤技能士の課題練習	［知・技］旋盤技能検定の課題について、適切に思考・判断し、安全且つ正しい手順で切削作業ができる力量を身につけている。 ［思・判・表］旋盤技能検定に関する知識の確認及びレポート内容を通じて、知識・技能を定着させることが出来ている。 ［態度］旋盤技能検定の課題作業において、主体的に興味関心を持ち、旋削作業に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	24
3学期	・旋盤技能士習得の為の知識・技術を身につける。 ・各種溶接の基礎を身に付け、取り扱いが出来るようになる。	・旋盤技能士の課題練習 ・溶接の基礎知識 ・溶接機器の取扱い ・各種溶接法の練習	［知・技］各作業内容について、適切に思考・判断し、安全且つ正しい手順で作業ができる力量を身につけている。 ［思・判・表］作業内容に関する知識の確認及びレポート内容から、知識・技能の定着を定着させることが出来ている。 ［態度］各課題の作業において、主体的に興味関心を持ち、作業に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	21
							合計 72